

研究框架	跟踪指标	单位	频率	3月3日	3月4日	变化	涨跌幅	一年百分位
成本端	原油(Brent)	美元/桶	日	64.0	64.0	0.0	0.0%	98%
	原油WTI	美元/桶	日	61.1	61.1	0.0	0.0%	98%
	PX(CFR台湾)	美元/吨	日	837	846	9	1.1%	98%
	东北亚乙烯	美元/吨	日	1160	1160	0	0.0%	100%
	石脑油裂解价差	美元/吨	日	129	129	0	0.0%	90%
	PX-原油价差	美元/吨	日	388	397	9	2.3%	85%
聚酯利润	POY(150D)利润	元/吨	日	820	762	-58	-7.0%	99%
	DTY(150D)利润	元/吨	日	410	410	0	0.0%	55%
	FDY(150D)利润	元/吨	日	665	607	-58	-8.7%	98%
	短纤利润	元/吨	日	1005	767	-238	-23.6%	71%
	瓶片利润	元/吨	日	625	317	-308	-49.2%	54%
	综合利润	元/吨	日	776	653	-123	-15.8%	98%
聚酯库存和负荷	短纤库存	天	周	-1.5	-5.2	-3.7	-246.7%	4%
	平均库存	天	周	12.1	8.9	-3.2	-26.6%	27%
	聚酯负荷	%	周	86.1	91.3	5.2	6.0%	69%
终端负荷	织机负荷	%	周	18	56	38	211.1%	22%
	加弹负荷	%	周	24	71	47	195.8%	22%
PTA期现货价格和价差	PTA现货	元/吨	日	4495	4535	40	0.9%	98%
	现货加工费	元/吨	日	415	399	-16	-3.9%	8%
	PTA外盘	美元/吨	日	655	660	5	0.8%	98%
	01收盘价	元/吨	日	4794	4862	68	1.4%	98%
	05收盘价	元/吨	日	4558	4624	66	1.4%	98%
	09收盘价	元/吨	日	4642	4702	60	1.3%	98%
	01基差	元/吨	日	-299	-327	-28	-9.4%	24%
	05基差	元/吨	日	-63	-89	-26	-41.3%	87%
	09基差	元/吨	日	-147	-167	-20	-13.6%	63%
	05-09价差	元/吨	日	-84	-78	6	7.1%	64%
	09-01价差	元/吨	日	-152	-160	-8	-5.3%	29%
	01-05价差	元/吨	日	236	238	2	0.8%	75%
PTA负荷和库存	PTA负荷	%	周	85	86	0.2	0.2%	37%
	PTA流通库存	万吨	周	212	210	-1.3	-0.6%	12%
乙二醇期现货价格和价差	乙二醇内盘	元/吨	日	6065	6135	70	1.2%	98%
	油头利润	元/吨	日	1015	1051	35	3.5%	99%
	煤头利润(现金流)	元/吨	日	1176	1248	71	6.1%	98%
	乙二醇外盘	元/吨	日	775	780	5	0.6%	98%
	01收盘价	元/吨	日	4946	4947	1	0.0%	99%
	05收盘价	元/吨	日	5687	5730	43	0.8%	99%
	09收盘价	元/吨	日	5032	4972	-60	-1.2%	98%
	01基差	元/吨	日	1119	1188	69	6.2%	98%
	05基差	元/吨	日	378	405	27	7.1%	98%
	09基差	元/吨	日	1033	1163	130	12.6%	99%
	05-09价差	元/吨	日	655	758	103	15.7%	64%
	09-01价差	元/吨	日	86	25	-61	-70.9%	29%
	01-05价差	元/吨	日	-741	-783	-42	-5.7%	75%
乙二醇负荷和库存	煤开工负荷	%	周	65	64	-2	-2.8%	92%
	整体开工负荷	%	周	75	75	-1	-0.9%	92%
	库存(CCFEI)	万吨	周	65	65	0	-0.3%	6%
	港口库存	万吨	周	67	69	2	2.4%	12%
	张家港库存	万吨	周	27	27	0	0.8%	6%

连续涨势以后, 聚酯期货产品短期高位波动, 昨夜原油市场再拾强劲走势, 价格突破新高, 给予聚酯产品支撑。

PTA: PTA自身的利润偏差, 生产企业多半在亏损中, 后期将有不少工厂步入检修, 预计PTA加工费存在修复空间; 对于PX, 或因PTA检修, 需求收缩, 存在趋弱可能, 绝对价格来看因PX和PTA利润存在背离, PTA绝对价格可能受原油影响较为明显, 套利方面, 关注59反套。

乙二醇: 连续大幅上涨以后, 盘面波动加大, 从供需情况来看, 海外进口短期恢复有限, 国内供应预计维持为主, 需求端聚酯开工率有望提升, 整体供需有望延续偏紧, 4月份卫星石化新装置存投产预期, 在四月份之前延续59正套和多配思路。

短纤: 目前短纤生产企业高开工, 但一直在负库存(生产订单)的状态中, 供需情况良好, 对于期货05合约交易更偏向预期, 我们倾向认为原油在存在上涨预期, 会引领化工品价格的上涨, 叠加短纤自身处在景气周期内, 短纤是化工品的多配担当, 短期短纤大幅拉升以后, 盘面利润偏高, 关注后期下游补库情况。

风险提示: 报告中的信息均来源于公开可获得的资料, 信达期货有限公司力求准确可靠, 但对这些信息的准确性及完整性不做任何保证, 据此投资, 责任自负。未经信达期货有限公司授权许可, 任何引用、转载以及向第三方传播本报告的行为均可能承担法律责任。